

一橋大学国際学生宿舎一橋寮（小平）学生スタッフ募集要項（2023 年度秋）

2023 年 5 月 22 日

一橋大学学生支援課

1. 国際学生宿舎一橋寮（以下「一橋寮（いっきょうりょう）」という）とは

一橋寮は、自然豊かな小平国際キャンパスに位置する学生宿舎で、現在は一橋大学、東京学芸大学、東京農工大学の 3 つの大学の学生が居住しています。7 つの棟には、今年度は日本国内外の様々な地域から来た 700 人近い寮生が居住しており、大学・国籍・学年をこえて共同生活を行なっています。

一橋寮の各フロアには、居住者をサポートするレジデント・アシスタント（RA）またはコミュニティ・アシスタント（CA）が入居しており、それぞれ 35 名程度の学生が RA または CA として活動しています。「寮生一人ひとりが安心でき、より居心地良く暮らせる場を作りたい」というビジョンのもと、居住者の様々なバックグラウンドを尊重しつつ生活のサポートを行なっております。新型コロナウイルスによる制限もありますが、リモートなどの工夫をしつつ定期的なイベントの企画や新入寮者のガイダンスの開催など、幅広い活動を行っています。

居住者と積極的に交流をし、多数の学生スタッフと一緒に寮運営に携わってみたいという方は応募をお待ちしています！

2. 募集内容

【レジデント・アシスタント（RA）】 若干名

任期：2023 年 8 月 28 日～2024 年 3 月 15 日（更新可能）

業務内容：一橋寮に住みながら主に個室タイプのフロア（15 人程度）の運営、および班活動を通して一橋寮全体の運営をする。

※一部の RA は個室タイプではなく共用タイプのフロア（6 人程度）の運営をする。

[フロア運営]

- ① 月に 1 回フロアの居住者を集めてミーティングを開くこと
- ② フロアの運営費（フロアマネー）を管理し、居住者と相談のうえ、備品の購入や交流のために使用すること
- ③ 居住者が快適な寮生活を送るサポートをし、居住者の交流を促進すること
- ④ 清潔な共有エリアの維持すること

[寮運営]

- ① 月例会議の出席（第 1 土曜日 8:30-11:00）
- ② 学生支援課・管理室との連絡調整
- ③ 通年班・短期班に所属し、活動すること（各班については説明会で確認、疑問点はメールで問い合わせすること）
- ④ 年間の参加必須業務（年 3 回の研修・春と秋の新入寮生受入れ・ISDAK 総会・年 4 回行われ

る全寮生対象のパーティー等）に参加すること

待遇：在任中の入居を可能とし、その期間の寄宿料を全額免除する。

ただし、2018 年度以前に入学した学生は改定前の寄宿料の対象となるため、寄宿料を免除しない代わりに本学の支払い基準に基づき「謝金」を支給する。

※「謝金」はひと月あたりの活動時間を 15 時間と計算し、1 時間あたり 1,070 円を支給する。ただし、3 月と 9 月は新入居者受入れ業務が追加されるため、活動時間を 30 時間として計算する。（2021 年度現在）

※D 棟班配属の RA が、夫婦・家族棟に居住する場合は、単身室の寄宿料相当額（24,000 円）を免除する。

※学部生で「高等教育の修学支援新制度（給付奨学金 & 授業料等免除）」の支援を受けている、

もしくは今後申請をする方は、寄宿料全額免除となった場合、給付奨学金の自宅外通学の月額は適用されなくなりますのでご注意ください。

詳細は学生支援課奨学事業係<scholarship@ad.hit-u.ac.jp>までご連絡ください。

【コミュニティ・アシスタント（CA）】 若干名

任期：2023 年 8 月 28 日～2024 年 3 月 15 日（更新可能）

業務内容：一橋寮に住みながら主に共用タイプのフロア（6 人程度）の運営をする。

※一部の CA は共用タイプのフロアではなく、個室タイプのフロア（15 人程度）の運営をする。

[フロア運営]

- ① 月に 1 回フロアの居住者を集めてミーティングを開くこと
- ② フロアの運営費（フロアマネー）を管理し、居住者と相談のうえ、備品の購入や交流のために使用すること
- ③ 居住者が快適な寮生活を送るサポートをし、居住者の交流を促進すること
- ④ 清潔な共有エリアの維持すること

[寮運営]

- ① 月例会議の出席（第 2 水曜日 20:00-22:00）
- ② 学生支援課・管理室との連絡調整
- ③ 年間の参加必須業務（年 2 回の研修・春と秋の新入寮生受入れ等）に参加すること

待遇：在任中の入居を可能とし、その期間の寄宿料を半額免除する。

ただし、2018 年度以前に入学した学生は改定前の寄宿料の対象となるため、寄宿料の免除の対象とはならない。

※レジデント・アシスタント（RA）とコミュニティ・アシスタント（CA）の併願は可能です。

オンライン応募フォームにて第 1 志望・第 2 志望の役職を回答してください。

3. 応募資格

- ・採用時に本学（または大学院）の正規課程に在籍する者（留年をしている場合は事前に相談すること）
- ・留学生の場合、在留資格が「留学」であり、かつ資格外活動許可を得ている者

- ・任期満了まで業務を継続できる者
- ・寮を2週間以上不在にすることなく活動できる者（大学の長期休み中の帰省等や緊急時は可）
- ・日本語での業務が遂行でき、日本語での会議資料作成等が滞りなくできる者
- ・日常会話レベルの英語ができることが望ましい
- ・募集説明会（オンライン、または対面）に参加できる者（詳細は「4. 募集説明会」を参照）
- ・指定された日の採用面接に参加できる者（詳細は「6. 選考」を参照）
- ・採用後の研修に参加できる者（詳細は「7. 今後のスケジュール」を参照）
- ・月例会議（RA は第1土曜日 8:30-11:00、CA は第2水曜日 20:00-22:00）に参加できる者
- ・年間の参加必須業務に参加できる者（RA は年3回の研修・春と秋の新入生受入れ・ISDAK 総会・年4回行われる全寮生対象のパーティー等、CA は年2回の研修・春と秋の新入寮生受入れ等）
- ・新入寮生の受入れ（3月末～4月上旬と9月上旬～10月上旬）に関わる業務に参加できる者
- ・RA はフロア運営に加え、寮全体の運営のための班ごとの活動も出来る者
- ・過去に本学から懲戒処分又はその他嚴重注意等の処分を受けたことがない者

4. 募集説明会（参加必須）

第1回

- ・日時：2023年5月22日（月）20:00～20:30
- ・場所：オンライン

第2回

- ・日時：2023年6月1日（木）12:35～13:05
- ・場所：一橋大学 国立西キャンパス 第一講義棟 401号室、オンライン（同時開催）

※下記のオンライン応募フォームより参加予約してください。

<https://hrs.ad.hit-u.ac.jp/v33/entries/add/501>

※上記日程のいずれか1日に必ず参加すること。

※どちらも参加が難しい場合は必ず担当者まで連絡をすること。

（担当者：ISDAK RA 広報班 Email：isdak.report@gmail.com）

5. 応募方法

下記のオンライン応募フォームより応募してください。

<https://hrs.ad.hit-u.ac.jp/v33/entries/add/498>

【応募締切：2023年6月11日（日）23時59分 時間厳守】

6. 選考

書類選考と面接を行い、採用者を決定する。

(1) 書類選考通過の可否は、6月28日（水）までに応募者全員に通知する。

(2) 採用面接

日時：2023年7月5日（水）

場所：一橋大学小平国際キャンパス

※オンライン応募フォームにて、参加可能な時間帯を選択すること。

※事前の連絡なしに面接に遅刻・欠席した場合は不採用とする。

※感染症対策を十分に行ったうえで対面での面接を行う。

(3) 採用の結果は2023年7月28日（金）までにメールにて通知する。

7. 採用後のスケジュール

(1) 入居期間（応相談） 2023年8月21日（月）～2023年8月25日（金）8:30～18:00

(2) 研修等【参加必須】 RA：新RA研修 2023年8月26日（土）

CA：新CA研修 2023年8月下旬 ※新RA研修と同時期を予定

(3) 一橋大学新入寮生一斉入寮日【参加必須】 2023年8月28日（月）10:00～17:00

(4) 3大学新入寮生一斉入寮日【参加必須】 2023年10月2日（月）10:00～17:00

※上記日程は変更となる場合があります。

8. その他

・一橋寮の寄宿料及び諸経費、設備については、下記URLを参照すること。

<https://international.hit-u.ac.jp/curr/accom/kodaira/>

・既に入居している者が新たにRAまたはCAとして採用された場合、その業務の都合により居室を移動することがある。居室移動があった場合は、移動先の【退去時清掃費】を支払う必要がある。

・RAが運用するウェブサイトやSNSアカウントについては、以下を参照すること。

ISDAK ホームページ: <http://isdak.info/>

Instagram: @isdakofficial

Twitter: @isdakofficial

9. 問い合わせ先

一橋大学学生支援課 宿舍管理係

(TEL) 042-580-8164 (Email) dormitory@ad.hit-u.ac.jp